館山
会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2018 1

会員数 968 名

●昭和 51 年 7 月 10 日 第 3 種郵便物認可●平成 30 年 1 月 10 日発行（毎月 1 回 10 日発行）第 601 号●発行所／館山商工会議所●編集発行責任者／専務理事 和泉澤 薫●〒 294-0047 千葉県館山市八幡 821 ● TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所／株式会社 集賛舎●定価 1部 20 円（購読料は会費に含まれています）

新年明けましておめでとうございます

新会頭に石渡和男氏を選任
～第 24 回臨時議員総会を開催～

館山信用金庫と日本政策金融公庫が協調ローン「めばえ」をスタート

◇新年のごあいさつ

『平成30年　年　頭　所　感』

日本商工会議所　会頭　三村明夫

『館山市を「日本で一番住みやすいまち」に』

館山市長　金丸謙一

『平成30年　新年のごあいさつ』

千葉県知事　森田健作

まちの視点　皆が吉となる店

平成29年度千葉県特定最低賃金改正について

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～
利子補給（0.5%）制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「㈱日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不　要
貸付限度額	2,000 万円
返済期間	10 年以内（＊運転資金は 7 年以内）
利率	年 1.11%（平成 29 年 12 月 31 日現在）
融資対象	従業員（家族従事者、パート、法人の役員除く）が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 － 8330

新会頭に石渡和男氏を選任
第24回臨時議員総会を開催

当所第24回臨時議員総会が12月11日（月）商工会館で開かれ、辞職を表明した杉井繁樹会頭の後任となる会頭の選任を審議し、承認されました。

新会頭には副会頭の石渡和男氏（協豊自動車工業㈱会長）を選任。また、後任の副会頭には常議員の丸　淳一氏（㈱アスカ佛商会長）が新たに選任された。任期については、昨年改選を行い、平成28年期も1年が経過していることから、共に残任期間の平成31年10月31日までとなります。

新会頭に就任した石渡氏は、「会頭の重責を指名されたことは、身の引き締まる思いでいっぱいです。杉井前会頭の方針を引き継ぎながら、私の持っている思いと考えをプラスして、より一層の力強い商工業の発展を実行していきたい」と抱負を語った。

新会頭に就任した石渡和男氏

新副会頭に就任した丸　淳一氏

館山信用金庫と日本政策金融公庫が
創業分野で協調ローン「めばえ」をスタート
～安房地域初の協調融資商品～

館山信用金庫（以下「たてしん」という）と株式会社日本政策金融公庫（以下「日本公庫」という）館山支店は、たてしん創立90周年に向けた記念事業の一環として両機関の創業者向け融資商品をパッケージ化した新商品「めばえ」を創設し、たてしんと日本公庫館山支店において、平成29年12月22日（金）から取扱いを開始することになりました。安房地域において地域金融機関が日本公庫と連携して協調融資商品を取扱うのは、初となります。

両機関は、新商品を活用することで館山市の創業支援事業における資金調達面の支援を一層強化するとともに、館山商工会議所とも連携し、館山市で創業を予定されている方、すでに創業されている方をサポートしてまいります。

メリット
①ワンストップでのご相談
②事業計画策定をサポート
③両機関からの情報提供

融資対象者	●創業予定の方 ●創業後７年以内の方
融資方法	●両機関による協調融資 ●両機関の融資商品を活用（審査は個別に実施）
融資限度額	協調融資計 2,000 万円（原則）
その他の条件等	両機関のそれぞれの定めによる
相談窓口	館山信用金庫 本支店 日本政策金融公庫 館山支店

＜お問い合わせ先＞
○館山信用金庫　経営支援部　経営支援課　　Tel：0470-22-8115（担当：込山）
○日本政策金融公庫　館山支店　　Tel：0470-22-2911（担当：植薗）

不動産登記　会社・法人登記　測量
司法書士
土地家屋調査士
佐野義雄事務所
司法書士 土地家屋調査士　佐野義雄
土地家屋調査士　佐野晴信
司法書士 行政書士　佐野和生
〒294-0047 千葉県館山市八幡677番地
TEL. 0470-22-1830　FAX. 0470-23-8060

協豊自動車工業(株)
館山市湊427　本社 0470-22-5222

取締役会長　石渡和男
● 新車販売　● 板金・塗装
● 中古車販売　● 自動車保険
● 民間車検場　自動車買取致します

平成30年　年頭所感

日本商工会議所
会頭　三村明夫

明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、謹んでお喜び申しあげます。

日本商工会議所会頭として5回目の新年を迎えました。各地商工会議所の皆様におかれましては、日頃から当所事業に一方ならぬご支援・ご協力を賜り、年頭にあたり厚くお礼申しあげます。

さて、西暦で下一桁が7の年は、過去に金融に関わる大きな危機が訪れたこともありましたが、昨年の世界経済は、米国経済が堅調に推移し、欧州も緩やかに回復、中国では高成長から安定成長へと軟着陸に向かっており、全体的に当初の予想を上回る安定した動きとなりました。わが国経済も、潜在成長率が回復したとはいえまだ1％程度の実力の割には健闘しました。しかし持続的な成長に向けて構造改革の推進とサプライサイド政策の実行がますます重要になっております。

一方で、企業を取り巻く環境は、TPP11の大筋合意や世界の貿易量の急速な回復など明るい話題があるものの、北朝鮮問題、米国の保護主義的な政策、BREXITの動きなど、先行きの不透明感も大きくなっております。日本国内では、人手不足の顕在化が、賃金の上昇にも影響を及ぼし、また、多くの中小企業における経営者の高齢化、地方経済の疲弊など、経営者の悩みは尽きなかったのではないでしょうか。

このように不確実なことが多く、変化のスピードが速い時代の中では、民間企業の経営者の役割がますます重要となっており、各々の経営者が「企業は何のために、誰のためにあるのか」を考え、その中で具体的にどう行動するべきかが問われています。今年は明治維新から150年、また、東京、大阪、神戸の三つの商工会議所が設立140周年を迎える年でもあり、自らの企業経営のあり方を振り返る好機でありましょう。

日本の資本主義と民間企業の発展に多大な貢献を果たした渋沢栄一翁は、「論語と算盤」を著し、「道徳経済合一説」という理念の中で倫理と利益の両立を掲げております。その理念は商工会議所の精神的な支柱として、現代に受け継がれております。経営者の皆様には、是非とも渋沢翁の理念を自らの経営にどう活かすのか、改めて考えていただきたいと思います。

さて、大きな時代の変化の中で、平成30年を迎えるにあたり、われわれ商工会議所が取り組むべき課題は山積しておりますが、私といたしましては、「中小企業の課題解決が日本経済の成長に直結するものである」との信念のもと、以下のような課題に重点をおいて取り組んでいきたいと考えております。

1点目は、「人手不足の克服」です。深刻化する人手不足は、特に中小企業で顕著であり、およそ6割の企業が人手不足を訴え、この先もますます深刻化することが確実です。わが国における人手不足解消のためには、女性、高齢者、外国人などの多様な人材の活用とともに、ICTなどを活用した生産性の向上が不可欠です。商工会議所としては、会員企業への支援に必要な施策を政府の各種会議などで要請していくとともに、支援事業の実施に取り組んでいきます。また外国人材のさらなる活用についても、時代に応じた抜本的な見直しを訴えていく所存です。

2点目は、「事業承継」への取り組みです。昨年は、事業承継税制の抜本拡充を求める「推進大会」を開催するなど、全国の商工会議所の総力を挙げて、政府・与党へ働きかけた結果、平成30年度税制改正において、商工会議所の意見が多く盛り込まれた形で、事業承継税制の抜本拡充が実現しました。改めて税制改正の実現にご協力いただいた関係各位に厚く御礼申しあげます。中小企業の事業承継は、単なる相続の問題ではなく、世代交代による中小企業の活性化、生産性向上、地方創生など、わが国経済の成長に関わる大変重要な課題であります。今後5年間で団塊世代の経営者30万人が70歳に到達する「大事業承継時代」を迎える中で、商工会議所として、事業承継税制をはじめ、国の施策をフル活用し、わが国経済を支える中小企業の円滑な事業承継を後押ししていく必要がありますので、引き続き、皆様のご協力をよろしくお願い申しあげます。

3点目は、「地方創生」への取り組みです。第一次産業の活性化、およびインバウンドのみならず国内観光を含めた観光振興による地域・地方の活性化に引き続き取り組みます。さらに、2020年オリンピック・パラリンピックは、わが国の魅力を世界にアピールする絶好の機会であり、招致から続けてきた大会成功に向けての取り組みは、商工会議所の使命の一つと捉えております。加えて、大阪・関西における2025年国際博覧会の誘致も強力に進めていくことが重要であります。

平成30年は、上述の課題を解決・克服していくための1年にしたいと考えております。「未来を拓く商工会議所」として、日本商工会議所では、全国515商工会議所、青年部、女性会などとの連携をさらに強化し、企業、地域、ひいては日本経済の持続成長の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

新年のごあいさつ

館山市を「日本で一番住みやすいまち」に

館山市長
金丸 謙一

新年明けましておめでとうございます。

石渡会頭をはじめ館山商工会議所役員並びに会員の皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、地域経済の重要な担い手として、商工業の振興・発展はもとより、市政全般にわたり、格別なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、一月に『渚の駅たてやま』の来館者がグランドオープンから五年足らずで百万人を突破したのに続き、七月には『館山市立博物館』の入館者が二百万人を達成いたしました。

教育・子育ての分野では、四月の小中一貫校『房南学園』の開校をはじめ、遠距離通学支援として、館山おさかな大使である『さかなクン』が、館山の海をイメージしてデザインしたスクールバス『さかなクン バス』の導入や、幼稚園での有料預かり保育をスタートさせるなど、学習・育児の環境の向上を図りました。

健康・福祉の分野では、四月から、自分の健康に対する関心を高め、健康的な生活習慣のきっかけづくりとするため『たてやま健幸ポイント』事業を実施し、多くの市民にご参加いただいております。

観光の分野では、インバウンド事業の推進のため、二月に千葉県と共に台湾を訪問し、プロモーション活動を行いました。そうした中、十一月には、『日本台湾商会連合総会』の定例総会が千葉県内では初めて館山市で開催されるなど、インバウンドの推進のみならず、官民でさまざまな分野の連携・交流が進められています。

産業・経済の分野では、二倍を超える高い求人倍率が表すように、生産年齢人口の減少は、経済活動停滞による活力低下に繋がるため、七月に『ジョブサポートｉｎたてやま』を、十月には『南房総のお仕事さがしｉｎ東京』を開催し、Ｕターンや Ｉターンの方など、多くの方にご参加いただき、企業とのマッチングを行いました。

さて、本年も、館山市を「日本で一番住みやすいまち」にするため、各種事業を展開してまいります。

「こどもたちを健やかに育てられるまちづくり」として、次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てることができるよう、子育て支援策の充実や環境整備を図るとともに、出生率の向上など少子化対策に繋がる施策を推進してまいります。

「いくつになっても安心して暮らせるまちづくり」として、市民が充実した人生を送ることができるまちを実現するため、「自分の健康は自分でつくり、自分で守る」をスローガンとし、医療・介護・福祉関係者と行政、市民が職域を越えて連携する『コミュニティ医療』の推進を図ります。

「市民の暮らしが豊かになるまちづくり」として、魅力的な観光資源をはじめとする様々な地域資源を活用し、企業誘致や移住・定住を推進し、併せて、創業支援や雇用の創出などの事業を積極的に行い、地域の活性化に努めてまいります。

商業におきましては、増加傾向にある空き店舗に、サテライトオフィス等の誘致を推進し、中心市街地への人の流れや賑わいの創出に努め、館山商工会議所をはじめとする関係団体と連携しながら、商店街の魅力を高める取り組みを支援してまいります。

また、商店街が管理する街路灯は、市がＬＥＤ防犯灯機器を無償貸与することで防犯とあわせた商業環境整備の支援を行います。

工業におきましても、引き続き、事業所の新設や増設及び雇用に対する支援を行ってまいります。

『館山夕日桟橋』の小型船舶係留施設の増設工事は、今年三月に完成予定で、これにより、定期旅客船やプレジャーボート等の係留が可能となります。

『渚の駅　たてやま』では、海に潜らずとも、あたかも館山の海の中にいるような体験をしていただけるようＶＲ（バーチャルリアリティー）を導入します。

また、ＪＲ東日本では今月から自転車専用列車の運行が開始されます。こうした取り組みにより、滞在時間の延長や観光地の周遊性の向上を図り、サイクルツーリズムの推進に努めます。

また、温暖な気候と手つかずの自然が残るまちでありながら、近年の道路網の整備により飛躍的に向上した首都圏からのアクセスを活かし、市内の各種事業者と連携することで、外国人旅行者のさらなる誘客を図るほか、経済交流の推進など、市経済の活性化に努めます。

『２０２０年東京オリンピック・パラリンピック』に向けては、事前キャンプの誘致に向けて、オランダオリンピック委員会との信頼関係を深め、より積極的で実効性の高い取り組みを進めてまいります。

「災害に強い安全・安心なまちづくり」としては、災害から市民や来訪者の生命・財産を守るため、防災行政無線のデジタル化など、市民の皆様に正確な情報を適切なタイミングで伝える取り組みを引き続き進めてまいります。

また、老朽化や津波浸水予想地区に建設されている消防詰所について、計画的な建て替えを進め、消防団拠点施設の整備を進めることで、地域防災力や、災害対応力の強化を図ります。

結びに、皆様方にとりまして、本年が希望に満ちた飛躍の年となりますことを心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

新年のごあいさつ

千葉県知事
森田健作

明けましておめでとうございます。

商工会議所及び会員事業所の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

県では、平成32年度までの4年間に重点的に取り組む政策・施策を取りまとめた新総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」を策定し、更なる飛躍に向けた一歩を踏み出しました。

この計画のもと、未来の千葉を担う次世代を見据え、人口減少、少子高齢化などの課題に対応するとともに、千葉県ならではの強みを生かした交流基盤・ネットワークの整備活用や更なる魅力の発信など、横断的な視点を持って施策を展開してまいります。

県民の「安全と安心」の確保も重要な課題です。

災害発生時には、県や市町村が行う「公助」はもとより、自分の命は自分で守る「自助」、自分たちのまちは自分たちで守る「共助」が不可欠です。東日本大震災などの教訓を決して忘れず、県民、事業者、自主防災組織、市町村、県などが一丸となって、地域防災力の一層の向上を図りながら、「災害に強い千葉県づくり」に努めてまいります。

また、地域防犯力の向上については、「防犯ボックス」がこの春新たに2か所で開設され、県全体で10か所となるほか、通学路等における子どもの安全確保にも活用できるよう、防犯カメラの設置を促進してまいります。

本県の発展を支える社会基盤の整備も重要です。

成田空港は、昨年、開港以来の旅客数が10億人を超えました。今後とも伸び続ける国際航空需要を取り込み、日本経済を成長させるとともに、地域の活性化を図るため、第3滑走路の整備などを含む更なる機能強化の検討が進められています。県としても、国、空港会社及び空港周辺市町と連携して、地域の皆様の御意見を真摯にお聞きし、空港周辺の地域づくりも含めて、しっかりと取り組んでまいります。

東京外かく環状道路（外環道）の千葉県区間が、いよいよ、今年開通します。これにより、首都圏や県北西部の交通混雑の緩和や、地域の安全で快適なまちづくりにつながると期待しています。

また、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）や北千葉道路の未開通区間についても、1日も早い開通に向けて取り組んでまいります。

県経済の活性化については、「第4次ちば中小企業元気戦略」を策定し、小規模企業振興を重要な柱と位置付けるなど、中小企業に向けた施策の充実を図っていきます。また、茂原市と袖ケ浦市の2つの工業団地への立地促進や、空き公共施設等を活用した取組みなどにより、戦略的な企業誘致を推進してまいります。さらに、働き方改革や女性活躍の推進など「経済の活性化を支える人づくり」に向けた取組みも進めていきます。

また、より一層、千葉の旅を楽しんでいただけるよう、引き続き観光公衆トイレの整備を進めるとともに、本県を訪れていただいた方々に、笑顔でおもてなしの気持ちを伝える取組みをオール千葉で進め、本県の魅力を一層高めてまいります。

2年後の2020年夏に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、今年はこれまでの取組みをさらに発展させていく年となります。

7競技が実施される幕張メッセの大規模改修を、引き続き着実に進めるとともに、サーフィン会場となる一宮町釣ヶ崎海岸において、オリンピック後の活用も見据えた自然公園の整備を本格化させてまいります。

また、各競技のジュニア選手や障害者アスリートの育成強化を図るとともに、カウントダウンイベントなどを通じて高まった大会への期待感を、市町村、経済界、大学、競技団体との連携の下、大会に向けた機運の盛り上がりにつなげてまいります。

今年は、4回目となる「ちばアクアラインマラソン2018」を10月21日に開催いたします。今回の大会では、家族や仲間などと気軽に参加できる「団体戦」を導入するなど、新たな取組みも予定しています。当日までの様々なイベントを通じて、国内外のランナーや応援客の皆様に「千葉にまた来たい！」と思っていただけるよう、日本一のおもてなしの心でお迎えします。

次世代を担う子どもたちが誇れるような光り輝く千葉県へさらに飛躍するため、本年も全力で取り組んでまいります。

結びに商工会議所及び会員事業所の皆様のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

発電機搭載ダイキンGHP
「ハイパワーシリーズ」

無理なく節電!
建物全体の受電電力が
大幅にダウンします!
ガスエンジンを使って冷暖房を行うGHPは
電気エアコンと比べて消費電力を90%削減
都市ガス・LPガス
各種ガス機器
房州ガス㈱ TEL 22-2251

まちの視点

皆が吉となる店

商いの目的は何だろうか。もうけて利益を上げること。それで店数を増やすこと。さらにもうけを増やすこと。

果たして、それだけなのだろうか。確かに、「手段」として店数やもうけは必要かもしれない。しかし本来の「目的」は、関わる人たちを幸せにすることにある。

累計70万部を発行するベストセラー『日本でいちばん大切にしたい会社』著者であり、法政大学大学院の坂本光司教授は会社経営の目的は「5人に対する使命と責任を果たすための活動」と提唱する。その5人とは、①社員とその家族、②取引先（社外社員）とその家族、③現在顧客と未来顧客、④地域社会、⑤株主や投資家を指す。彼ら5人をこの優先順位で大切にすることこそ、商いをする目的にほかならない。

しかし、もうけの魅惑は人を狂わせる。いつしか「手段」が王位に就き、「目的」が従者へと落ちていく。もうけを優先して大切な人たちをないがしろにしていく。しかし、その先に待っている景色は決してばら色ではない。

繁盛につれて揺らいだ絆

静岡県で地元農家の有機野菜を使ったレストラン「キチトナルキッチン」のオーナーシェフ、吉村直也さんも、そうした隘路に迷い込み、苦しんだ一人だ。

30歳で脱サラし、それまでまったく経験のなかった料理の世界で修業を重ね、自分の店を持ったのは36歳のときだった。料理人としては遅いスタートと周囲からは危惧されたが、妻の支えと持ち前の継続力、そして天性の明るさで起業を果たした。

しかし、開店初日の来店はわずか2組。開業当初は客数も伸びず、もうけることの苦しみを味わった。そこで吉村さんはがむしゃらに働いた。チラシをつくって近隣にポスティングや営業に回り、コンセプトが知られ始めると業績は向上、3年後には2号店をオープンさせるまでに成長していった。

店は忙しくなり、働くスタッフたちとの意思疎通が図れなくなっていったのもこのころからだった。吉村さんのやり方に共感できなくなり、辞めるスタッフが現れ始めた。

それでも人気は上がる一方で、半年後には静岡市に3号店を開店。富士市にある2号店は、創業時から苦労を共にしてきた社員に委ね、吉村さんは新店に集中した。

すると、2号店の他のスタッフたちから店長に対する苦情・不満が届くようになる。吉村さんが任せたはずの店長の話をろくに聞くことなく責めたところ、店長は辞めていった。

「今思えば責任は私にあったのに、それに気付かず大切な社員を失ってしまいました。それから、会社はまず社員を大切にしなければならないと考えるようになりました。それが会社の目的だと。お客さまを大切にするには、まずは社員が幸せでなければなりません」

そう考えを改めた吉村さんは、規模拡大よりも地域に愛される店づくりのため創業1号店を売却。繁盛ぶりを聞きつけて舞い込む出店依頼も断り、スタッフと共に今ある2店舗を地域に愛される店とすることに取り組んでいる。

「あなたの今が〝吉〟となりますように」

取材に訪れた富士店の駐車場の看板には顧客とスタッフに向けたメッセージとして、こう掲げられていた。

愛と真実 その結果の利益

取材後、食事をしながらその味を楽しみ、それぞれのテーブルから聞こえてくる談笑を聞き、生き生きとしたスタッフの様子を見ることができた。今年で創業10年、吉村さんの商いにもう迷いは見られない。

「この店が輝いていくために、スタッフやお客さまとのコミュニケーションをたくさん取ることが大事だと思っています。何より彼らに自信をもって語れる正しい商売を続けていきます」と吉村さんは言う。

継続的な繁昌とは、関わる人への「愛」と、正しい商いという「真実」、そして結果として得られる「利益」という三位一体の姿にこそある――とは商業界創立者、倉本長治の提唱した商いの在り方。それを吉村さんは教えてくれた。

丸高石油株式会社
カーライフのホットステーション
TecPitGarden
テックピットガーデン ☎0470(22)7221
24時間体制で安心をお届けする
ホームガスプラザ丸高
☎0470(23)8155

Sugii Packaging System
あなたのお店あなたの暮らしを
元気にするあれこれ便利なお店です
包装用品・商店用品・事務用品・家庭用品
パッケージプラザ スギイ
tel0470-22-3274 fax0470-23-6888
トータルでパッケージを提案します
株式会社 杉井工業所
本社 tel0470-23-6076 fax0470-23-6328
営業本部・段ボール工場 tel0470-22-7421 fax0470-23-6888
八幡 配送センター tel0470-22-5311 fax0470-22-5312
http://kk-sugii.jp E-mail：kk.sugii@yacht.ocn.ne.jp

中小企業のセキュリティー対策
増大するスマホの脅威

独立行政法人情報処理推進機構
江島将和氏

スマートフォンは、従来の携帯電話端末と比較して高度な情報処置機能を持つ半面、十分なセキュリティー対策を実施していないと、情報漏えいなどのさまざまな脅威の被害に遭遇する恐れがある。独立行政法人情報処理推進機構（ＩＰＡ）が実施した「２０１６年度中小企業における情報セキュリティー対策に関する実態調査」によると、規模の小さい企業ほどスマートフォンやノートパソコンなどの私有端末を業務利用している傾向がある一方で、セキュリティーポリシーを策定していない傾向があった。

爆発的に普及が進むスマートフォンをビジネスに活用しつつ安全に利用するために、企業としてスマートフォンの情報セキュリティー対策に積極的に取り組んでいく必要があるだろう。今回は、スマートフォンの情報セキュリティー対策について八つの基本ポイントを紹介したい。

①信頼できるサイトからインストール

アプリの中には故意にウイルス機能を組み込んだ不正アプリやウイルス機能を含んだツールキットで開発された不正アプリなどが存在しており、気付かずインストールしてしまうと、ウイルスに感染し、個人情報の窃取などをされる恐れがある。アプリは公式マーケットからインストールすることが望ましい。

②アプリに許可する権限の確認

不正アプリをインストールしないために、たとえ公式マーケットなどの信頼できるサイトからダウンロードしたアプリでも、アプリインストール時に必要以上のアクセス権限を要求しないか、利用者側で注意する必要がある。

③脅威や手口を知る

スマートフォンの利用者をターゲットにした詐欺行為による被害が確認されている。詐欺の方法はスマートフォンの特性を利用した巧妙な手口が使われており、突然被害に遭うと、焦ってしまい適切な対応が取れないケースがある。あらかじめ脅威や手口を把握しておくことで、適切な対応を取り、被害を予防できる。

④認証の強化・データ暗号化・バックアップ

個スマートフォンは手軽に持ち運べる半面、紛失や盗難などの被害に遭う恐れがある。万が一、紛失や盗難に遭った場合に備え、認証強化などの対策を行っておく必要がある。

⑤公衆無線ＬＡＮの利用はリスクを理解

無料で使える公衆無線ＬＡＮは非常に便利である半面、公衆無線ＬＡＮは盗聴のリスクがあり、通信に含まれる機微な情報が窃取される恐れがある。利用者は公衆無線ＬＡＮのリスクを認識しておく必要がある。

⑥パスワードを使い回さない

ウェブサービスやアプリでパスワードを使い回している場合、一つのパスワードが漏えいするだけで複数のサービスやアプリに不正ログインされてしまう恐れがある。パスワードを使い回さないようにすることが重要である。

⑦ＯＳ・アプリの更新

スマートフォンのＯＳやアプリにはセキュリティー上の欠陥である脆弱性が発見されることがある。脆弱性を悪用され、情報窃取などの被害に遭わないために、更新用プログラムが提供されたらスマートフォンのＯＳやアプリを更新する。

⑧セキュリティーソフトの導入

不正アプリのインストールなどにより、ウイルスに感染する恐れがある。ウイルスによる被害に遭わないために、あらかじめセキュリティーソフトを導入しておくと有効である。また、セキュリティーソフトには詐欺行為などを行う不正サイトへのアクセスを抑止する機能があるため、より安全にウェブサイトを閲覧できる。

スマートフォンは、セキュリティー上の問題を懸念する声もあるが、活用次第では強力なビジネスツールとなる。企業と従業員の双方がリテラシーを高めて活用していただきたい。

攻撃の手口	情報セキュリティー対策の基本
不正アプリ	信頼できるサイトからインストール
	アプリに許可する権限の確認
誘導（罠にはめる）	脅威や手口を知る
盗難・紛失	認証の強化、データの暗号化、バックアップ
盗聴	公衆無線ＬＡＮの利用はリスクを理解
不正ログイン	パスワードを使い回さない
ＯＳ・アプリの脆弱性	ＯＳ・アプリの更新
ウイルス感染	セキュリティーソフトの導入

平成29年度千葉県特定(産業別)最低賃金改正について
～6業種についてそれぞれ18円から23円の引上げ～

千葉県内で特定の業種の事業所で働く労働者（パート、アルバイトを含む）に適用される「特定最低賃金」が改正されました。

支払い賃金を最低賃金と比較する場合、賃金から精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外勤務手当、休日出勤手当、深夜手当、賞与及び臨時の賃金は除外します。

※お問い合わせは千葉労働局賃金室（TEL043-221-2328）または最寄りの労働基準監督署へお尋ねください。

	業　　種	改正額（時間額）	発効予定日	改正前（時間額）	引上げ額
特定最低賃金	調味料製造業	889円	平成29年12月25日	868円	21円
	鉄　鋼　業	938円	平成29年12月25日	915円	23円
	はん用機械器具、生産用機械器具製造業	902円	平成29年12月25日	884円	18円
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	906円	平成29年12月25日	887円	19円
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、眼鏡製造業	887円	平成29年12月25日	869円	18円
	自動車（新車）小売業	900円	平成29年12月25日	880円	20円

充実した設備と細かいサービス
大型カラー印刷機完備!!
○チラシ・パンフレット印刷
○オンデマンド印刷
データ入稿～印刷～製本
○記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版　etc…
株式会社 集賛舎 SHU SAN SHA
館山本社・館山工場
館山市山本226　〒294-0014
TEL.0470-22-2277
FAX.0470-23-2278
千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8　〒260-0813
TEL.043-300-8661
FAX.043-300-8665
お気軽にお問合せください

感謝伝葬
故人様への最高の手向けは感謝の心
私たちはそう信じています

株式会社アスカ館山店
館山市北条301-1 ☎0470-24-3330
ご相談・お問い合わせは365日・24時間受付
通話料無料 0800-800-5154
www.asuka.gr.jp

ドバっとたっぷりあんがのってる! 甘すぎず、とてもおいしいです!
毎日がんばってくれているスタッフへ
おだんごの差し入れ
でもいかがですか?
粒あんだんご　ずんだだんご　スイートポテトだんご
ピーナッツだんご　宮醤油と千葉のりの焼きだんご
みたらしだんご　その他全15種 ＋ 季節限定メニュー数種
事前にお電話でご注文いただけますとお待たせなしにお渡しできます!
おいしいお茶とだんごの店 里見茶屋
館山市館山236 館山城 城内公園内
年中無休／9時～19時
里見茶屋 検索
0470-29-5100

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品
千葉県指定伝統的工芸品（小糸の煙火）
(有)福山花火工場
代表取締役　福 山 一 郎
千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号
☎0439（55）7033

法律・税務・商工相談

■ 法　　律　千葉県産業振興センター
■ 税　　務　佐藤　裕介　先生
　　根本　嘉美　先生
■ 商標特許　神崎　正浩　先生

ご相談のときは事前にご連絡下さい。

会議所窓口相談

商工相談日
金融相談日

毎週水曜日

（電話相談随時
お気軽にご連絡下さい）

毎月第3金曜日
・日本政策金融公庫（10時～12時）